

にこにこハウス医療福祉センター入所ご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第10報～

2020年7月20日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

「感染防止対策と経済社会活動の両立」を図りながら、にこにこハウス医療福祉センターにおける「新しい日常」を定着させていくなかで、流行段階に応じたサービス提供体制の見直しを立てるために、6月1日よりにこにこハウス医療福祉センター独自のロードマップを作成して進めてまいりました。しかし7月に入り新型コロナ感染者数は徐々に増加して、7月13日からの1週間では神戸市の感染者数が30人と、前の週の5人より一気に増加いたしました。この数字では6月1日作成のロードマップではステップ0に該当して、家族の面会が中止・リモートのみとなります。一方感染者増加の中でも政府の方向性としては、「感染防止対策と経済社会活動の両立」を進めるということで、東京都以外ではGO TO トラベルキャンペーンが実施されようとしています。新型コロナウイルス感染症は、これから数年に及ぶ流行の繰り返しが予想されるなかで、当センターの様々な対応を全て自粛することは社会の方向性と乖離すると考え、この度ロードマップの見直しを図りました。**面会については、兵庫県から対面の面会を中止するように指導が出た段階で一旦リモートのみとさせていただきますが、現時点では時間と場所を制限した上での対面の面会という指導になっていますので、20分以内で月に2回までの面会を継続したいと考えています。**しかし面会につきましては、ご家族の皆様にも日常から細心の感染予防策を遵守されているという前提で継続することを改めてお願いいたします。

面会以外の体制についても、今後数年単位で続くであろう新型コロナウイルス対策に見合ったロードマップへの見直しをいたしましたのでご確認ください。（今後も状況に応じた見直しを行う可能性があります。）

社会経済活動を維持しながら感染防止対策を進めていくには、様々な設備も必要です。水際対策に並行して、施設内に新型コロナウイルスが入り込んでも、極力拡大しないための院内整備を進めています。簡易陰圧テントやウイルス除去機能付き空気清浄機の全居室設置に向けて、助成金申請をすすめつつ並行して募金活動を開始いたしました。目標金額1,500万円という費用を要していますので、ご協力頂ける企業等お知り合いがいらっしゃいましたら、ご紹介頂ければ当センターからご協力のお願いをさせていただきます。（募金活動の案内を同封いたします。）

ご協力よろしく申し上げます。